

# フォトグレイ（全面白引き） W35×H100mm

## ご注意点

### ■フォトグレイの作り方

- ◎ブルーの枠をガイドにし、使いたい写真・イラストをレイアウトしてください。
- ◎”PHOTO GRAY” 部分は、そのままでも打ち替えてもご使用いただけます。
- ◎背景の色を変更する場合は、制作レイヤー内の背景を選択してください。
- ◎枠の色を変更する場合は、制作レイヤー内の枠を選択してください。

### ■印刷データ作成における共通のご注意点

- ◎カラーモードは CMYK でお作りください。  
(画像の解像度は 350dpi でご用意ください)
- ◎フチなし印刷をご希望の場合は、外側のトンボ（黒の破線の部分）まで色や写真を配置してください。  
(右図参照)
- ◎文字や絵柄で切れて困るものは、仕上がりの位置より 2~3mm 内側（ピンクの破線内）に配置してください。
- ◎文字はアウトライン化（書式>アウトラインを作成）してご入稿ください。
- ◎入稿用データは別名で保存し、開いたバージョンを CS5 にしてください。  
(IllustratorCS5 での作業であれば、保存バージョンを CS5 にしてください)

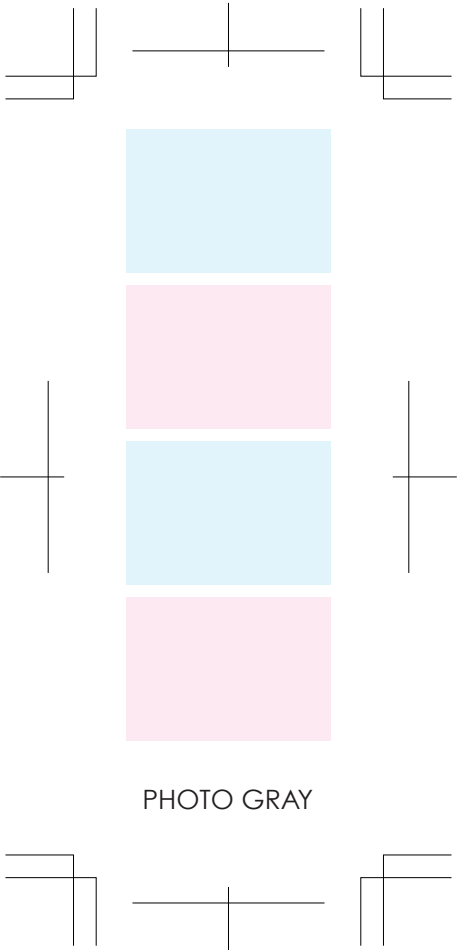
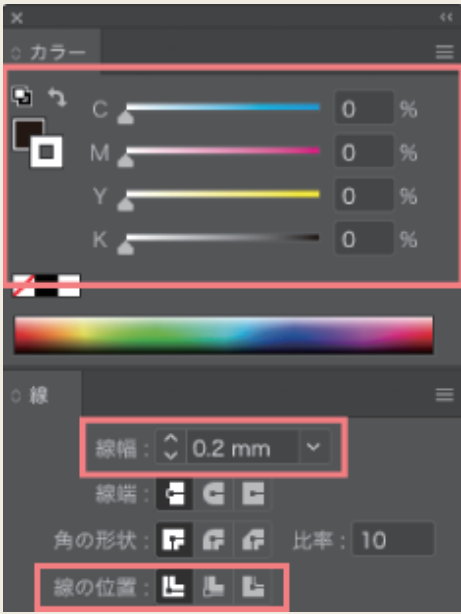
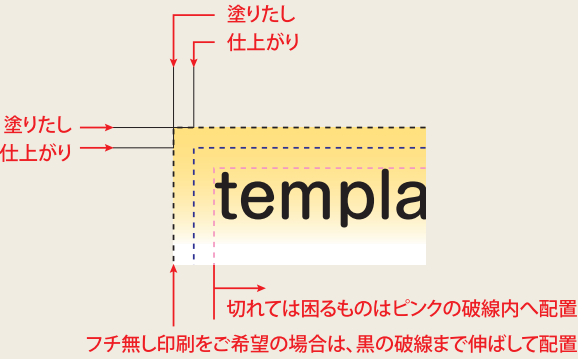
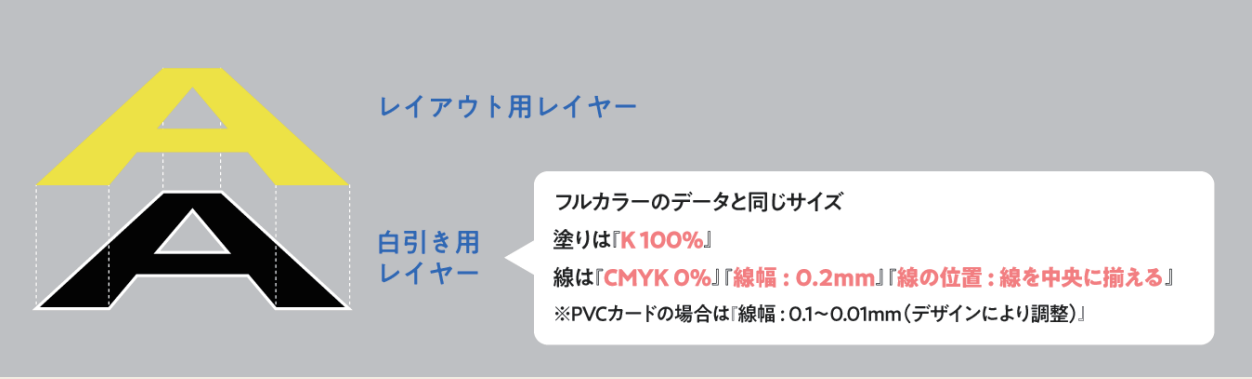
### ■ホワイトインク（白引き）のご注意点

- ◎ホワイトインク用のデータは、フルカラーのレイアウトとレイヤーを分け、K100% で作成してください。
- ◎フルカラーと同じサイズで白を引くとズレが目立ちやすいため、フルカラーのデータより 0.1mm 小さくホワイトインク用データを作成してください。

### ■ホワイトインク（白引き）データの作成手順

1. ホワイトインク用レイヤーに、フルカラーのデータと同じサイズの白版を K100% で作ります。
2. 白版の線を、『CMYK0%』、『線の位置：線を中央に揃える』に設定します。
3. 白版データが、フルカラーのデータよりも 0.1mm 小さくなります。

- ※レイヤーの順番は入れ替えないでください。
- ※用紙に印刷をする場合は、ホワイトインク用レイヤーを削除してください。



## <データ作成見本>

### デザイン



### 白引きデータ

